



大和中ロータリークラブ会報

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で道を照らそう

R.I 会長 James L. Bomar Jr.

第 94 回 例会 1980 年 5 月 8 日 (木) 晴 第100号

出席報告

| 会員数 | 出席数 | 出席率 | 前回の修正 |
|-----------|-----|--------|-------|
| 30名 | 28名 | 93.33% | 100% |
| 欠席者 古木、石渡 | | | |

芦田会長テーマ 友愛と協調

司会 芦田会長

ゲスト

星 幸男氏、小武徹郎氏 (大和)
横森正和氏 (竹之内会員)

ヒジター

上坂信夫君 (東京港南)

会長報告

- ・ R. I. から東南アジア難民医療奉仕並びに再定住について協力して欲しいとの要請がありました。当クラブでも次期亀谷会長のもとでこの問題について協議されると思いますが、皆さんの積極的な参加をお願いしておきます。
- ・ 座間ロータリークラブより10周年記念式典のお礼状が参っております。一回覧

幹事報告

- ・ 報告事項は特にありません。星・小武両先生のお話しの時間に振り返えさせていただきます。

委員会報告

青少年奉仕委員会 伊藤正男会員

- ・ 4月27・28・29日、三浦の臨海青少年センターで開催されたRYLA 青少年養成セミナーに車体の近藤次男君が参加させて頂き、私もその介添役として行って参りました。地区のご年配のロータリアンの方々が青年と共に若々しく活動されていたこと、そしてその講義内容も多岐にわたり、しかも具体的で有意義であったこと、近藤君ともども感激して帰って参りました。

親睦活動委員会 中西委員長

- ・ 本日のお祝い、お誕生日 土屋翁三君 (5月9日) 同君ゆき子夫人 (5月8日)、富沢重徳君 千鶴子夫人 (5月13日)。結婚記念日 有沢昭二君 (5月11日)。創業記念日、伊藤正男君 (5月11日)。入会記念日 布施光雄君 (54年5月10日)。
- ・ 5月18日家族会 ご家族お揃いでどうぞ。

伊藤英夫会員

| | |
|-------------------------|-------|
| 本日のプログラム | 5月15日 |
| 「これからの難民救済について」 NHK 外信部 | |
| 次週予定 | 5月18日 |
| 第3回家族会 (5月22日振替休会) | |

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和市中央1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話0462(63)7926

会日 : 毎週木曜日12時30分より
会長 : 芦田 敬治 副会長 : 亀谷 志郎
幹事 : 北砂 富三 会報委員 : 上田竹之内 他

・貴重なお時間を申し訳けありません。先日は皆さんからのご芳志を賜り感謝しております。母も私がロータリアンになった事を喜んで呉れておりました。その分頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

ゴルフ同好会 富沢幹事

- ・3クラブ合同コンペ6月17日(火)レイクウッドGCで行われます。当クラブがホスト役ですので振ってご参加下さい。
- ・第4回親睦コンペ5月22日(木)家族会、振り返え日に予定しております。よろしく。

大和中 ロータリークラブ 創立2周年記念を迎えて

芦田敬治会長

只今から、クラブ創立2周年記念例会として、特別代表の星先生、そして当時のスポンサークラブ会長の小武社長よりそれぞれ卓話を戴くわけでご座居ますが、その前座として時間を頂き2年前のことを想い起こしてみたいと存じます。

1 昨年の5月初旬、皆さん、それぞれに訝しい面持ちで相い集いたりし事を覚えていらっしゃると思います。中核になる Key member もなく全員が素人であったため孤につままれたように感じた事でありましたが、それから2年、

座間クラブゲストスピーカーの高井さんに占って貰ったところ、この大和中クラブは、草原に日が昇るような卦が出たそうで、中クラブの発展、まちがいなしと小武会長の暗示めいたお話しを伺ったことなども思い出されます。

その間、実際にどれ程の進歩があったかどうかは別としまして只いえますことは4月22日のチャーターナイトに向って全員が手造りの雰囲気を出そうと頑張った結果、オホメの言葉を戴いたりしましたが、それはそれとして全会員の親睦と理解がより深まったことは確かであったのです。

私は昨年の7月から会長をやらされて、チャーターナイトの後のまとめをどの様にすべきか、無い頭をしぼって、いろいろと考えたのです。

幸い今年度は県央でロータリーの催し物が多く、スポンサーの大和ロータリークラブの皆様方のご指導のもといろいろの事を経験し、そして実際にその活動に参加することが出来ましたこと、大変に有意義なことであったと信じております。6月の地区協議会にはコホストとしてその裏方役を果たすこととなりますが、これが奉仕の実践につながるのだと私は考えております。

創立記念日のお話しとは一寸掛け離れてしまいましたが、皆様のご協力を得て無事、役目を果たしたいと思っております。

では、実質2年間特別代表として大和中クラブの自主的な活動が出来るように常に温かく見守って下さった星幸男先生どうぞ。

星 幸男前特別代表

星でご座居ます。只今芦田会長よりお話しがありましたように、2年前の5月9日の皆さん方。孤につままれた様に、これから何にが起るんだという様な面持ちでお集り頂いたのですが、それから2年経った今日、改めて皆さん方のお顔を拜見していますと、ポール P ハリスがシカゴにロータリークラブを作って以来の会員であるといったお顔の方ばかりであります。

そして実際に中クラブはしっかりと地についた活動をなさっていること、心から嬉しく存じます。今後とも親睦を大切にされ、肝胆相照らすお仲間となり、逆境の時にも、不況の時にもめげずに立派なクラブに育てて頂きたいのです。

このあと小武さんから創立当時の面白いお話しがありますので、私は簡単にご挨拶だけにさせていただきます。

芦田会長

どうも有り難うご座居ました、実際特別代表には1年間甘えさせて頂いたような感じでご座居ましたが、これからもよろしくお願ひ致します。

さて新しいクラブが誕生するには、それなりのご苦勞があったであろうと想像いたしますが、当時のスポンサークラブ会長であった小武社長から今日はその頃のお話しを戴けるとのことでご座居ます。

「大和中ロータリークラブの生い立ち」

小武徹郎 前スポンサークラブ会長

皆さん今日は、1 昨年この場所で創立総会を持ったのであります、そして丁度この辺に私、特別代表調教師の星さんとご一緒にしておりました。その時パーティの席上において蜂屋さんの「感謝の言葉」を伺って涙が出る程嬉しかった、そのことを思い出しておりました。

御神酒もはいい話しもはずみ脱線するかも知れませんが、しばらく時間を頂きたいと存じます。

本日のテーマであります「大和中クラブの生い立ち」、これは永久に秘密にしておいた方がよい誰にも喋るまいと思っていたのですが、外野席からの所望もあり当り障りのない程度にご披露させて頂きましょう。

53年5月9日、大和中ロータリークラブが新しく創立されたわけでありますが、ご承知の如く、会社設立などとは本質的に異っており、一国一城の主を集める為の組織作りは大変な仕事であったのです。その勢力のバランスを良く保ちませんと、スポンサークラブに影響を与えることにもなり慎重な配慮が望まれた次第です。

この所が上手にいきませんと難しいので、本年度も幾つかの新しいクラブ結成が予定されておりますが、スムーズに行く事を祈っております。

振り返ってみまして私、10年前に大和クラブの幹事を担当しておりました時に座間クラブを新しく誕生させようとのお話しがご座居ました、時あたかも座間に市政が施行された時でもありテリトリーも別であったので何の苦労もなしに結成されたことを経験しておりそんなものかいなと気楽に受け止めていたのです。

ところが今回、自分が会長の時に細谷パストガバナーから、子クラブを作るように示唆された時には、若干の戸惑いを感じたわけでありました。結局私は非積極策を取ってみようと考えたのです。即ち、ガバナー筋からは新クラブを作るよう要請があったことは大和クラブ会員にお話しを致しましたが、52年7月に会長に就任し、その年の暮まで私は子クラブは作りませんと公言していたので

す。そしてその間会員の動静を探っていたのです。当時、大和クラブは65名程でしたが、数名の方は明らかに反対の意志を示したのです。

その理由① 同一地域内にテリトリーを新たにしないで、既存のクラブの上にお負ぶさった型の新クラブの誕生は好ましくない ② 大和クラブの会員は65名余であるから20名くらいの増大は結構なことで、シカゴクラブの如き、800名を擁しているクラブもあるではないか。これ等の考え方に対し会長として敢て批判をせずに流れにまかせたのです。

歳が明けると同時に大和RCの会員のなかから新しいクラブを作るのか作らないのか、ハッキリせよ、このままでは、クラブ内が揉めてしまうぞ、とまで迫られたのです。

期、熟せり、時まさに来り、と感じました。

しかしながら私一人では余にも大任ですので初代会長 永野清治さんのところに相談に伺いましたところ静かに、もう少し泳がせてみたらとのご見解でした。

一方、ガバナーからは矢の催促でお叱りを受けた程でありました。そこで私はお答えしたのです。永野初代会長にご挨拶をしていらっしゃい、そしてOKサインが出たらやりましょう、と後日、ガバナーと地区拡大委員長とが車体工業を訪れました、しかし永野さんは検討してみようとの事にて確答を避けられたようです。

当時、私の頭の中に一つの確信があったのです。それは大和中クラブが精彩のある頼もしいクラブになる為の初代会長には矢野久元氏をおいて他にないという事でした。矢野さんを引っ張り出すにはどうしたらよいか。私は厚生安全衛生協会で以前矢野さんと一度お会いしたことはあったのですが、そして一番近い方として東京部品社長の中里さんが適任であることを知ったのです。私達は車体工業に矢野さんを尋ねたのです、矢野さんは身の危険を感じたのか仕事のために室を出て行こうとなさいましたが、永野さんの側面的助言もあってご協力をお願いした次第です。

頭が決まり具体的な人選に入ることになり、大

和の南側から1人、大和駅前から1人、工業会から1人、土地の古手から1人、事務系に堪能な方1人、それぞれエイド役をお願い致しました。

南林間の酒悦に星、土屋、中里、小沢、曾我そして私の面々が集まり、特別代表を誰にしようかと話し合いました、結局調教役には星先生に限る、他の人では確な子供は育たないという事で決定し、翌日細谷バストガバナーに報告しました。

3月末、エイドの方々が相い集い会員の選考に入ったのです。大和クラブとしては会員の皆さんから祝福されるものでなければならぬ、そして単期決戦で行け、そして更に親クラブからの移籍は認めずに、全員新メンバーで行こうということ、星特別代表の同意を得た上で始動したのです。

候補者72名のうち21名にしぼって発足したのです。

ところで私は現在、地区副幹事を担当し、所謂地区の菊のカーテンの内に入りしておりますが卒直に申しまして新しく結成されたクラブのなかでは大和中クラブはピカーであると信じております。

翻って私はロータリアンになって13年が経ちましたが経験から申して3年、6年、9年の変化がクラブにも個人にもあったように思います。10年経つと後は落ちつくということでありましょうか。

私達はもう一つの希望として明るく楽しいクラブに育って欲しいと願っておりましたが、今日のソングのように、アヒルのオジサンが出たり、大変和やかな例会で嬉しく思っております。

時間も参りました、最後に大和クラブ会員皆が心からお祝いを申し上げ、そして今後のご発展を祈っておりますことを述べさせていただきます。

それから大和中クラブ創立に関しまして永野初代会長、矢野前会長の側面的なお力添えと初代幹事、長谷川さんのご苦勞があったことを思い心からお礼申し述べながら、思い出の一部としてお話しをさせていただきます。有り難うご座居ます。

スマイルBOX

東京港南RC 上坂会員 当クラブの会員になったような錯覚するくらいたびたびお世話になります。

大和RC 星会員 中ロータリークラブ創立2周年を迎えたこと大変に喜ばしい限りです。もう私しの力なくても益々すばらしいクラブに成ること確信するものです。おめでとうございます。

大和RC 小武会員 大和中RCの皆様2周年お目出度う御座居ます。皆様の元気な顔を拜見して大変嬉しく思います。

芦田、郡司、長谷川、蜂屋、有沢、保田、土屋、北砂、上田、辻、竹之内、富沢、藤田、猪熊、竹本、伊藤（英）、大高、鈴木、亀谷、布施、松本、伊藤（正）、中西、近藤、木崎、佐藤、寺田、高山、会員。

大和中ロータリークラブ創立2周年を祝して。

伊藤（正）会員 創業記念日、お祝い誠に有難うございました。大和市内鶴間の地に創業して23年になります。

土屋会員 家内と私の誕生日お祝いいたゞきありがとうございます。それに入会記念日も重なって毎年この期の例会はフトコロが淋しくなります。喜んで良いやら、悲しむべきか……。でも皆様にいつも乾杯でお祝していただけるなんて幸ですね。

有沢会員 22年目の結婚記念日ですが本人はすっかり忘れて居りました。有り難うございます。

富沢会員 家内の誕生祝いをありがとうございました。いろいろブツブツ云いながらも元気に生きています。

寺田会員 本日は保田さんから、水道工事のトラノマキを頂戴致しました。手に入らないもの本当に有難く存じます。（以下次週）